

森永製菓グループ CSRの取り組みの流れ

森永製菓グループは、事業を通じて着実にCSRに取り組む体制を整備してきました。今後も、当社グループに対する外部からの要請や社会課題をしっかりと把握しながら、持続可能な社会の実現に向けて歩みを進めていきます。

持続可能な社会



2018年5月

CSR基本方針・CSR体系図を策定

さまざまなステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、森永製菓グループが果たすべき責任や課題を認識・整理し、それらを踏まえたうえで、CSR活動の指針となるCSR基本方針・CSR体系図を下記のように策定しました。

CSR基本方針

森永製菓グループは「おいしく、たのしく、すこやかに」というビジョンのもと、「食」を通じて社会課題の解決と持続可能な社会の実現を目指し、ステークホルダーと連携・協働して、CSR活動を推進します。

1. 「食」を通じた価値の提供

私たちは食をお届けする企業として、食の安全・安心な品質を追求するとともに、食による心とからだの「おいしさ」「たのしさ」「すこやかさ」に資する価値をお客様に提供します。

2. 次世代育成

私たちは、未来を担う子どもたちの心とからだのすこやかな成長を応援し、次世代育成に貢献します。

3. 地球環境・社会への配慮

私たちは地球環境や社会に配慮し、循環型社会の構築と持続可能なサプライチェーンの形成を目指します。

「おいしく、たのしく、すこやかに」というビジョンのもと、食を通じ、社会課題の解決と持続可能な社会の実現に向けて取り組む姿勢、そしてそのために重点的に取り組むべき項目を3つにまとめ、明文化しました。

「食」を通じた持続可能な社会の実現



※CSR活動の基盤:「コーポレート・ガバナンス/コンプライアンス」「ステークホルダーとの持続的信頼関係の構築」「人権尊重」「持続可能なサプライチェーン・マネジメント」「動きがいと成長」

「おいしく、たのしく、すこやかに」というビジョンのもと、CSRの基本的な活動を基盤に、特に注力すべき3つの項目(「食」を通じた価値の提供、次世代育成、地球環境・社会への配慮)を柱として、ステークホルダーとともに持続可能な社会を実現する様子を表しています。

2017年8月

外部機関からの要請項目に関する分析

国際的ガイドラインやCSR評価機関等が重要視する社会的課題等と照らし合わせ、企業に対する外部要請項目を把握。

2018年9月～

従業員向け社内研修を開始

従業員の意識向上のために、本社及び支店・工場・研究所にて従業員向けのCSR研修を開始。



2018年1月

有識者ダイアログの実施

CSR活動を推進するうえで森永製菓グループはどうあるべきか、有識者の方々との意見交換を実施。

2017年12月

社内関連部門へのヒアリングの実施

アンケート結果や外部要請項目を整理したうえで、社内関連部門へのヒアリングを実施し、社内の取り組みの整理や課題の洗い出しを実施。

2017年9月

ステークホルダーアンケートの実施

森永製菓グループに対する期待や要請を把握するため、ステークホルダー計872名に「森永製菓グループのCSR」に関するアンケートを実施。